

# 「生活者のeラーニング利用状況実態調査」 実施結果のご報告

2016年9月1日  
日本イーラーニングコンソシアム  
調査委員会 小橋 岳史

# 1. 調査委員会による調査テーマ

---

## eLC調査委員会によるWeb調査テーマ

- ・ eL利用の全般的な状況（利用状況、市場動向）
- ・ eL関連技術（eLとその周辺）

この2つの柱を定点観測し、結果をまとめ公表していきます  
（詳細版は会員のみ）。

※昨年までは個別調査ごとの報告書でしたが、今年度はWeb調査以外の内容も含めて年次活動報告書としてまとめる予定です。

## 2. 調査の概要

---

### 調査概要

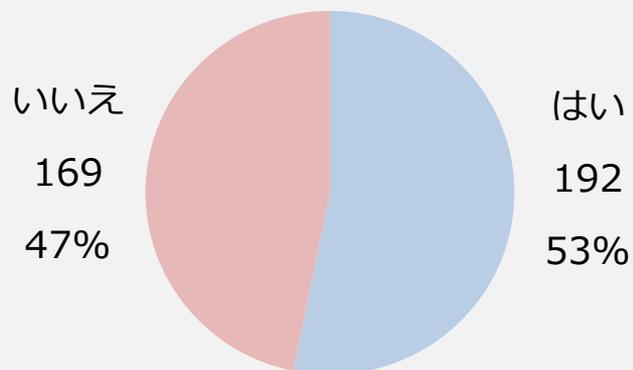
- ・ 調査対象 : 一般生活者でeラーニングを利用している人  
もしくは過去5年以内に利用していた人  
(全国15~85歳、平均40.5歳)
- ・ サンプル数 : 420 (プレ調査4,890)
- ・ 調査期間 : 2016年3月4日~6日

これまでの調査は回答者の母集団がeLCのメーリング  
リストなどが多かった、今回はテーマに鑑み一般生活者を対  
象に調査を実施しました。

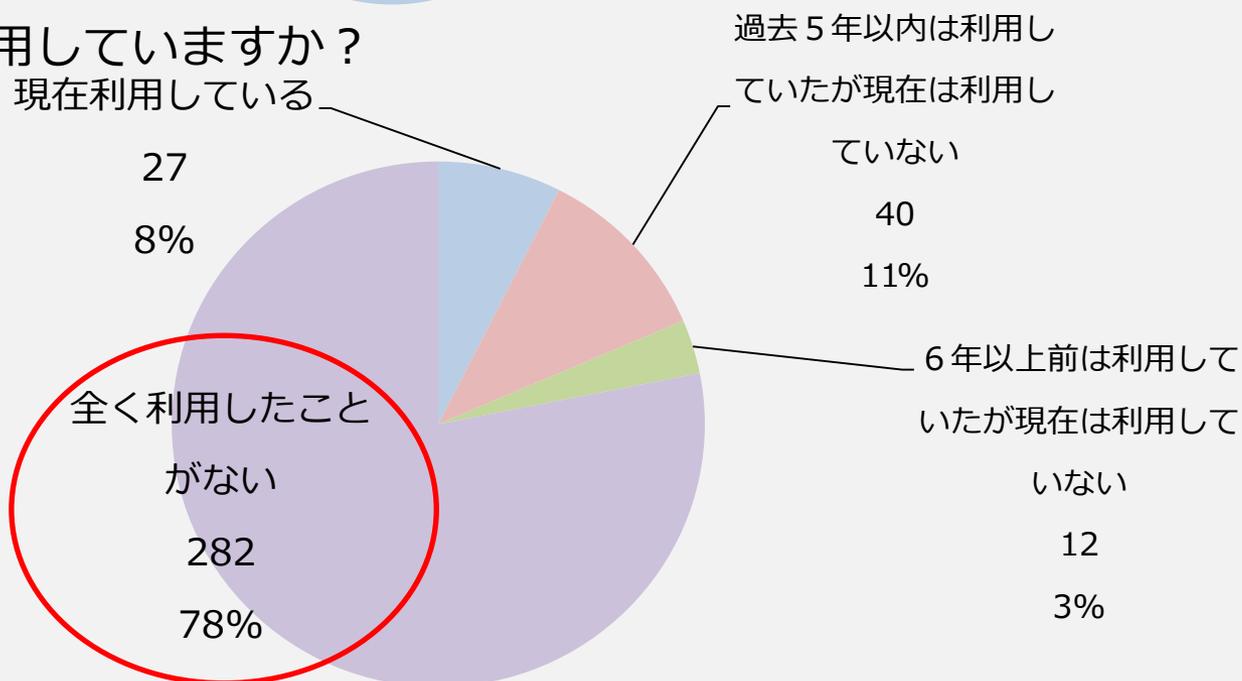
## 2. 調査の概要

### <昨年調査>

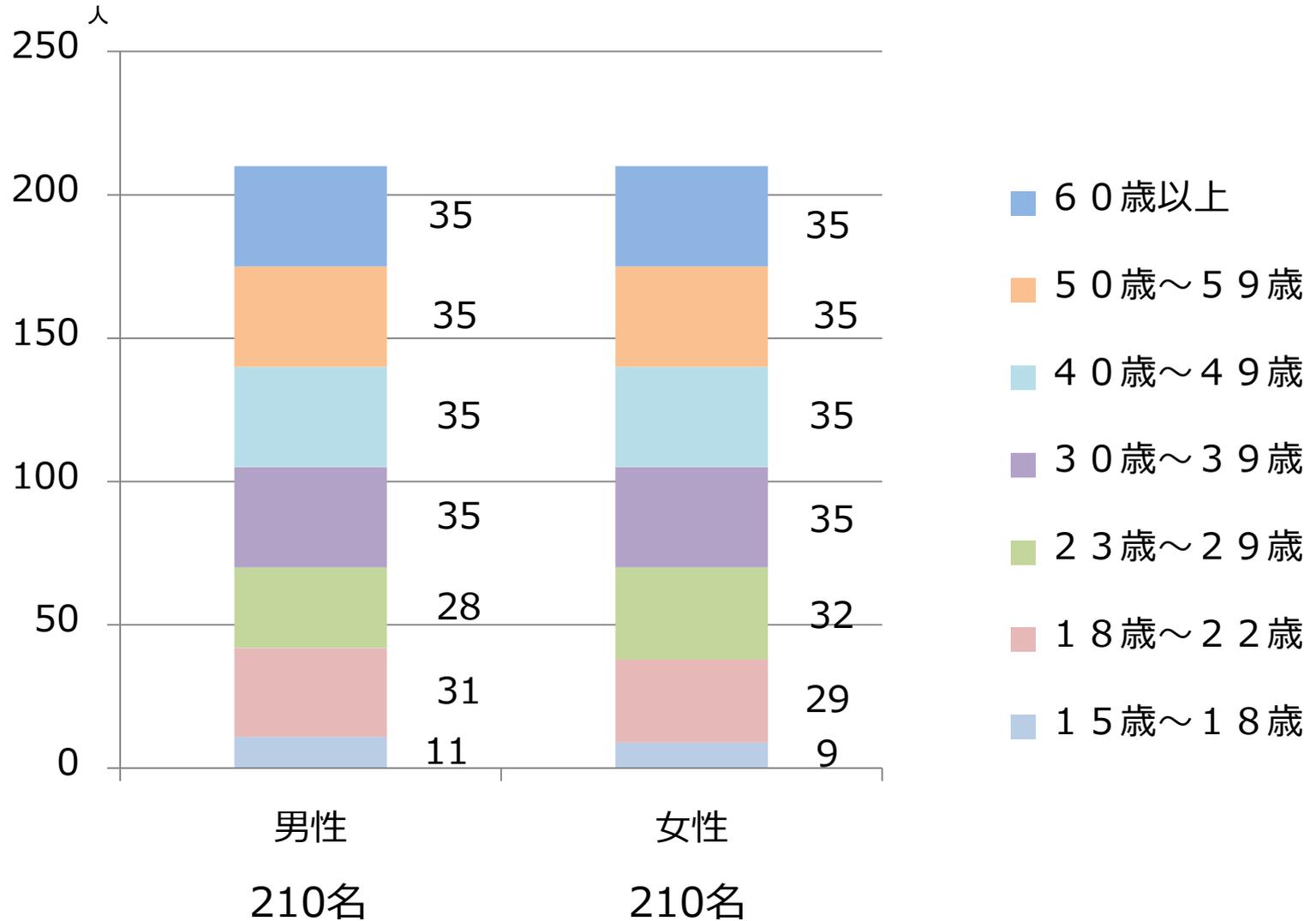
Q. 「eラーニング」という言葉を知っていますか？



Q. eラーニングを利用していますか？

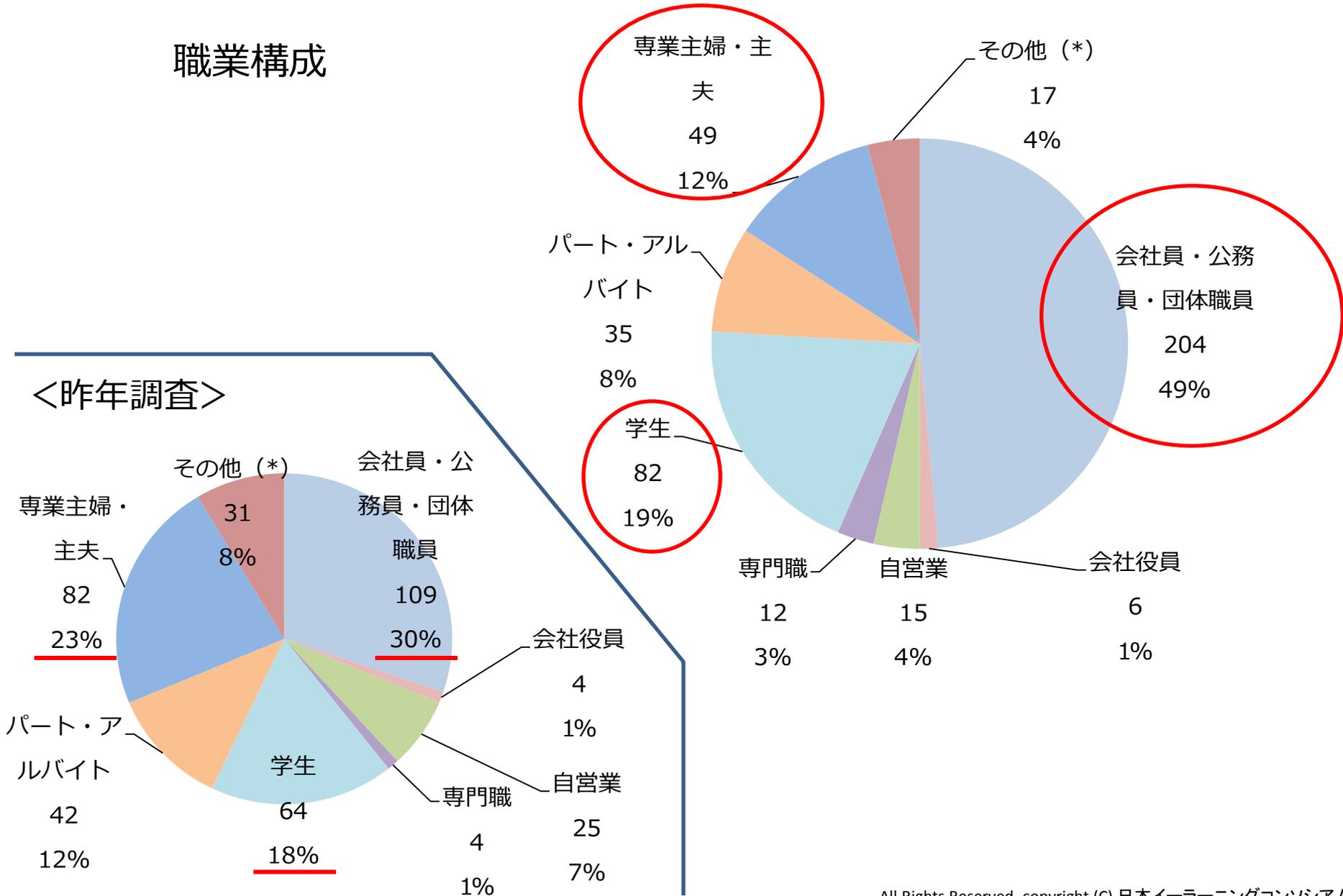


## 2. 調査の概要



## 2. 調査の概要

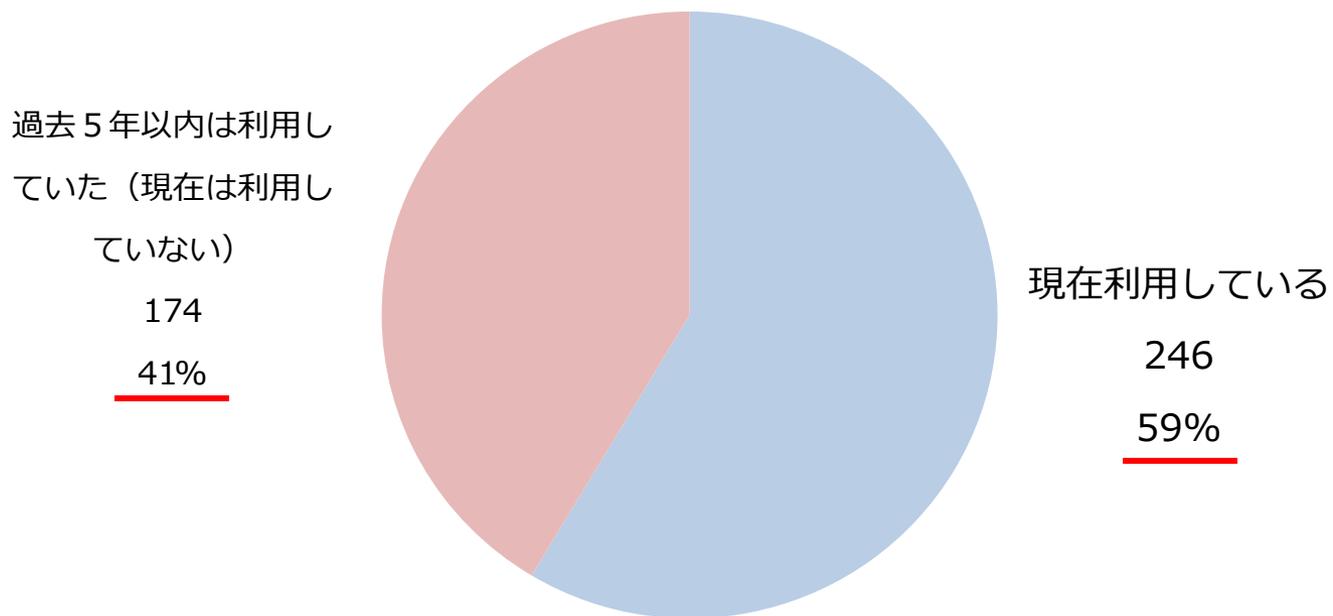
### 職業構成



## 2. 調査の概要

---

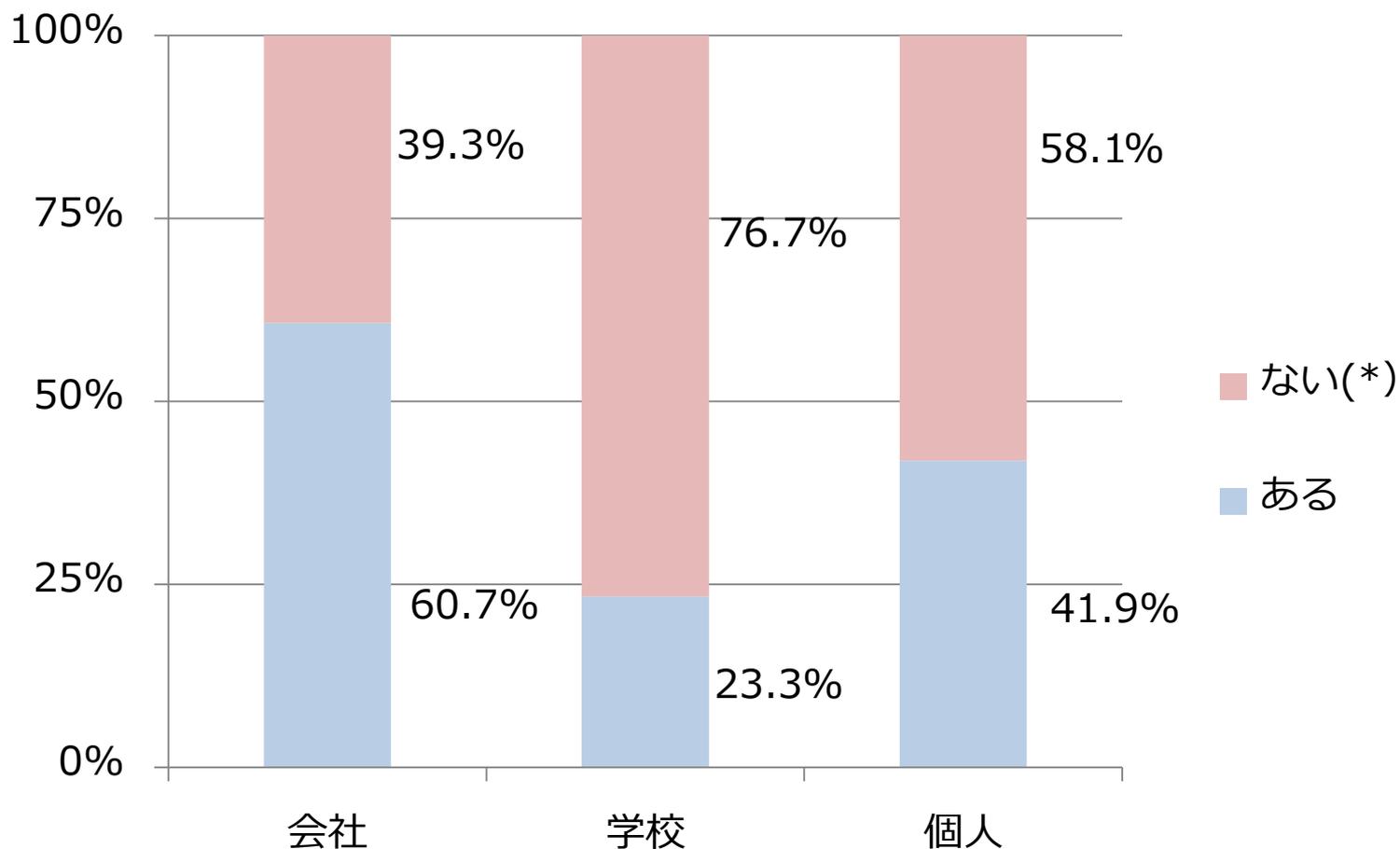
### 利用状況



※この調査ではeラーニングを『スマートフォンやタブレット、パソコンなどの情報機器を活用した学習』と定義

### 3. 調査結果のご報告

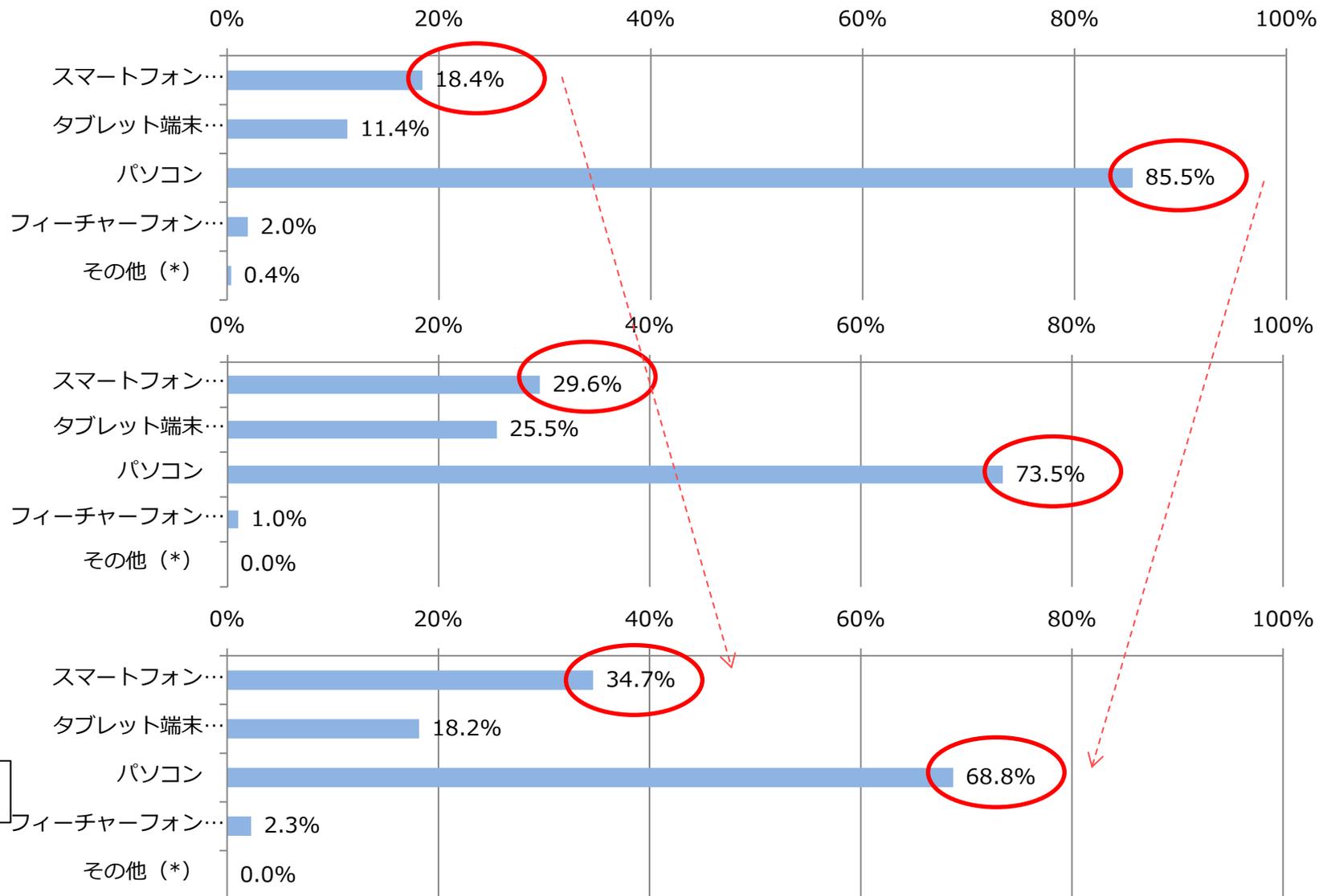
Q1. eラーニングはどこで利用しましたか？



※“会社”の『いいえ』の中には、学生および、勤務経験がない人などを含む

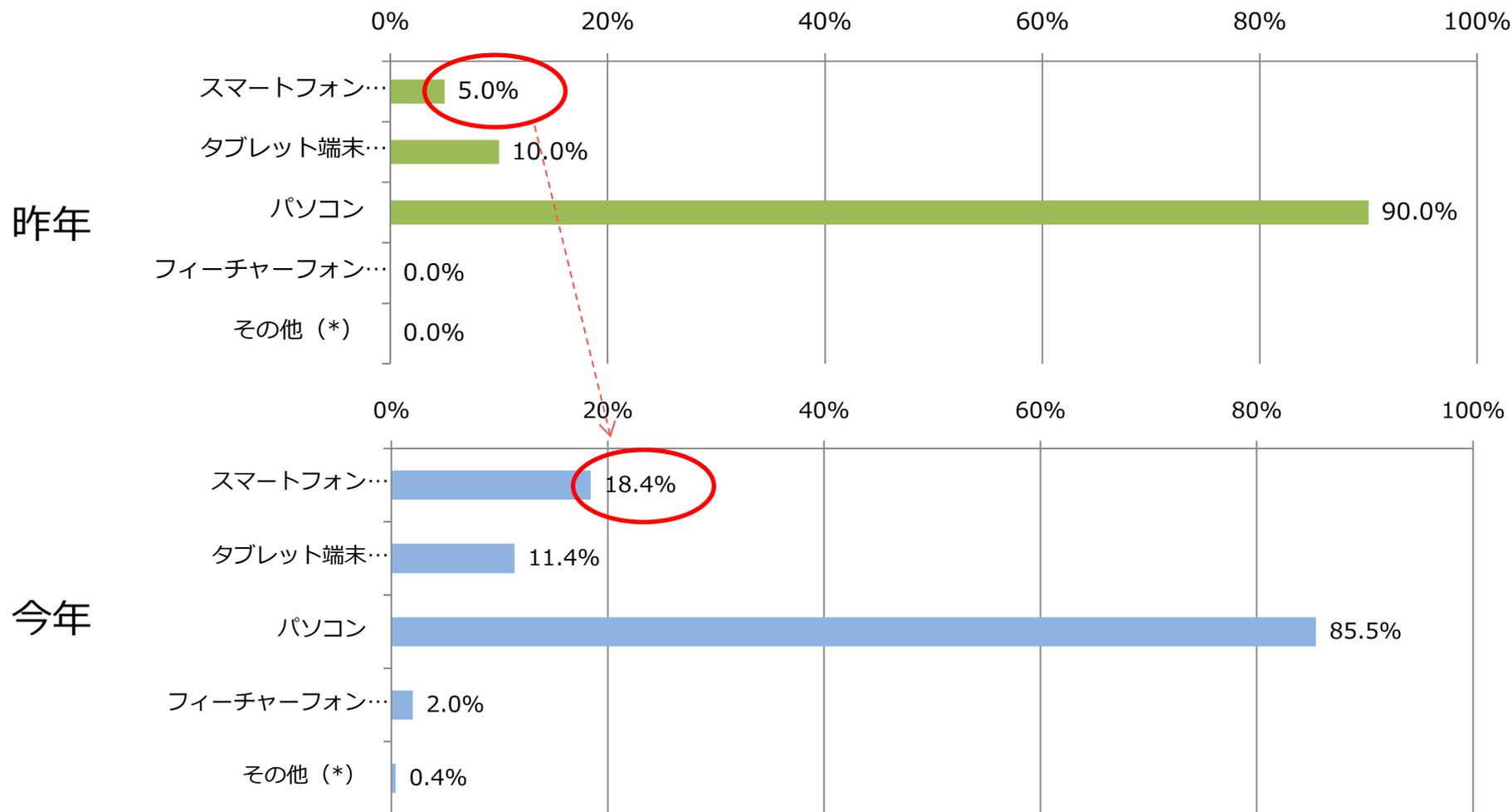
### 3. 調査結果のご報告

#### Q2. eラーニングの利用（利用していたを含む）には何を使っていますか？



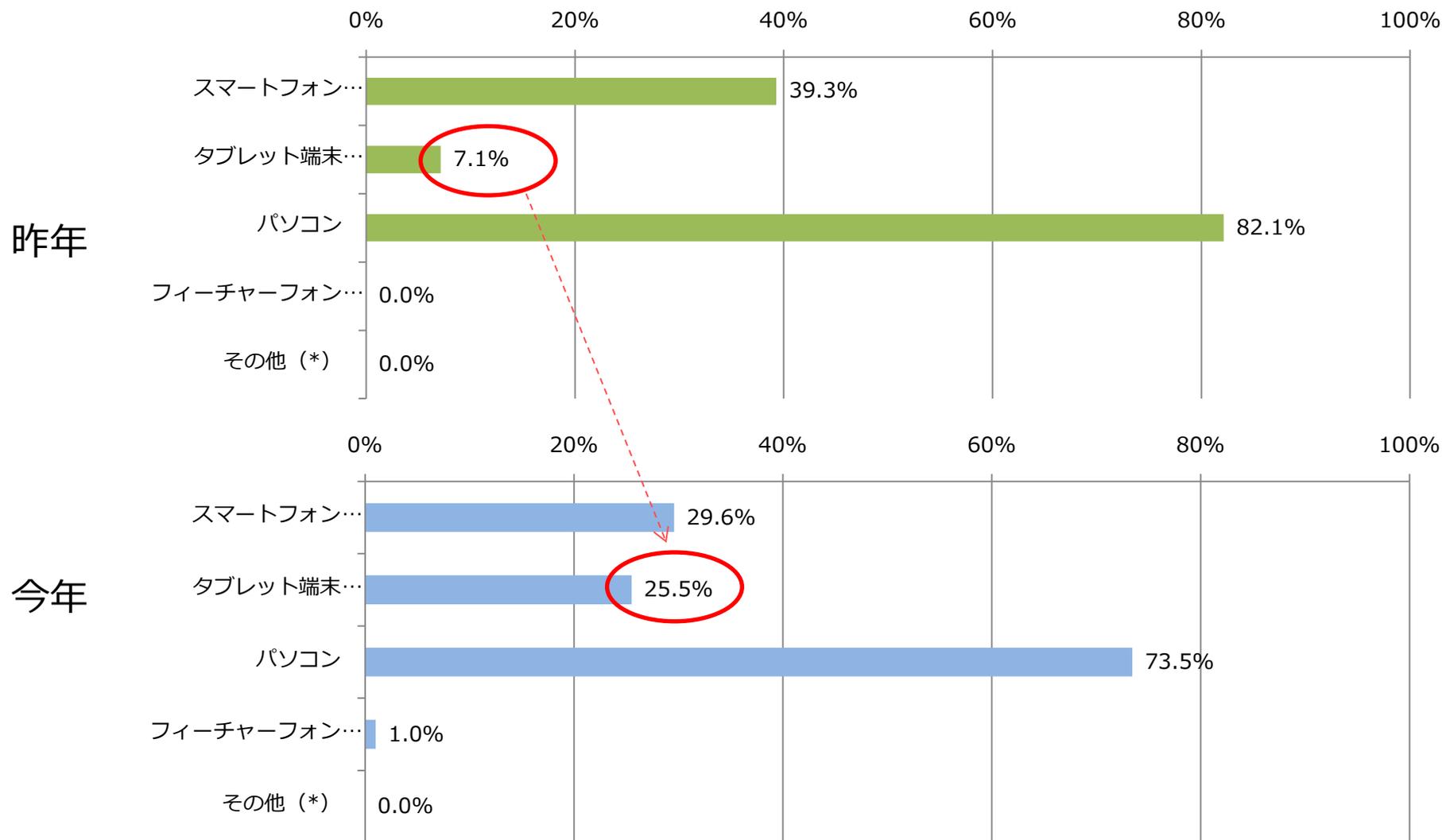
### 3. 調査結果のご報告

#### Q2-1. 会社におけるeラーニングの利用機器の変化



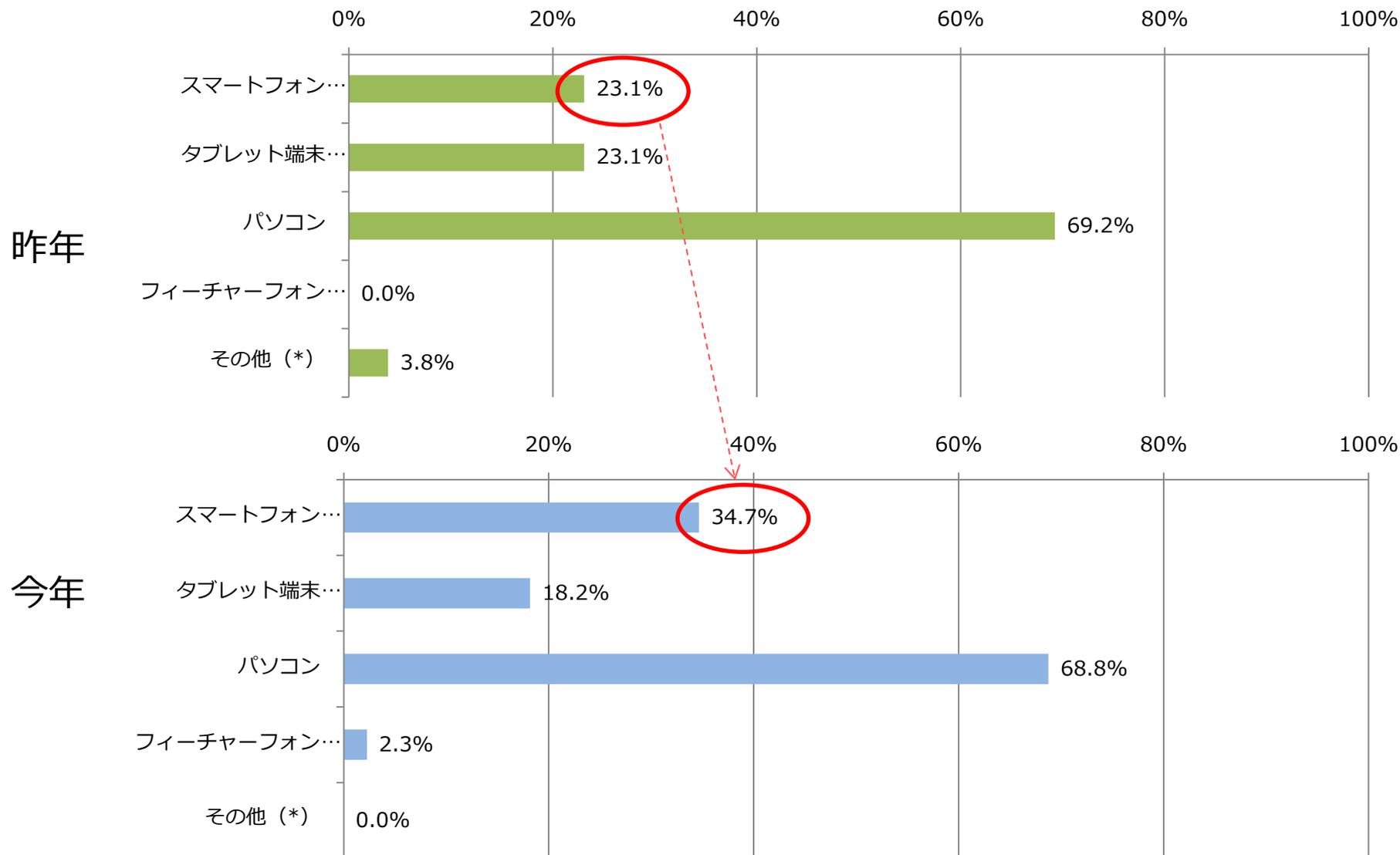
### 3. 調査結果のご報告

#### Q2-2. 学校におけるeラーニングの利用機器の変化



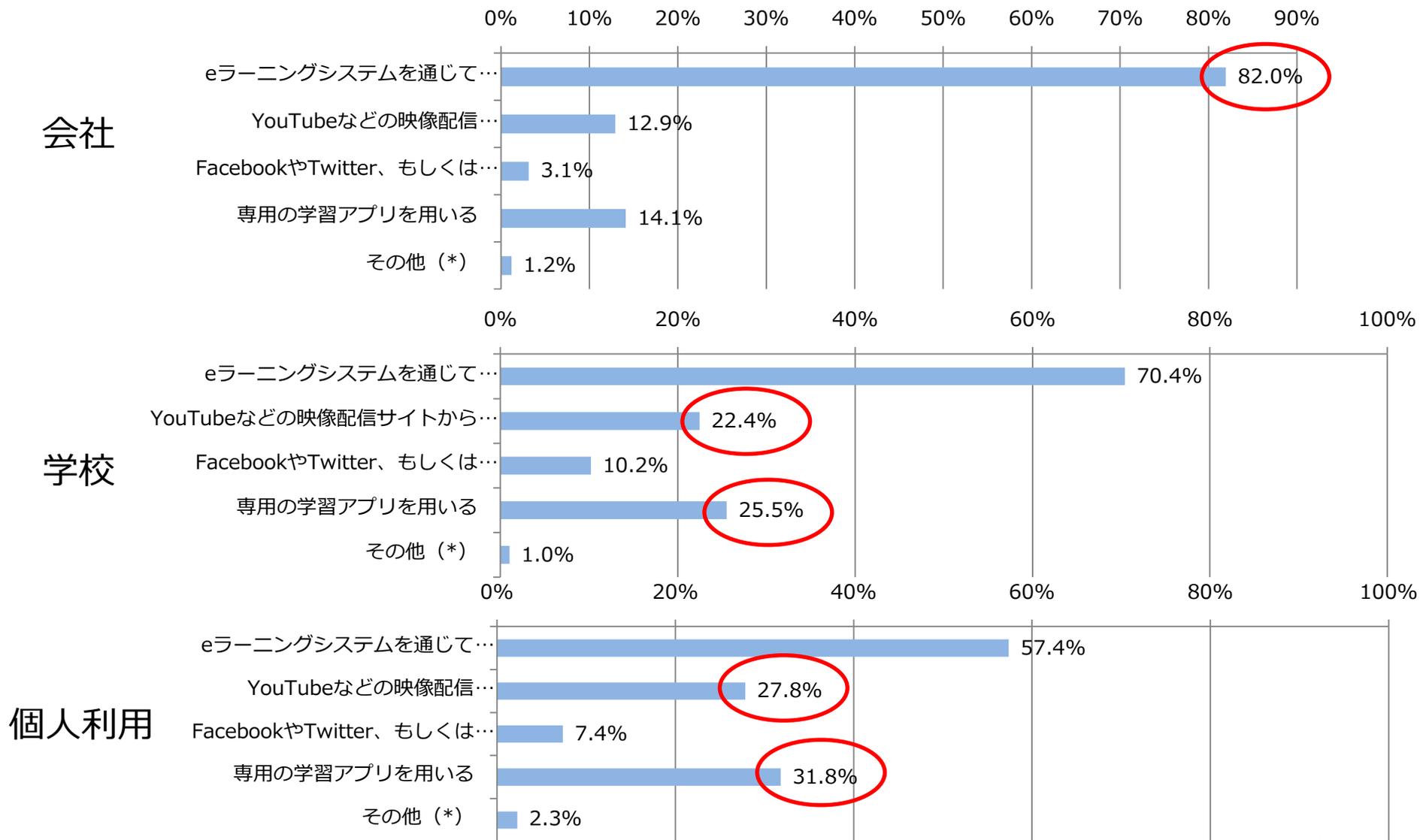
### 3. 調査結果のご報告

#### Q2-3. 個人利用におけるeラーニングの利用機器の変化



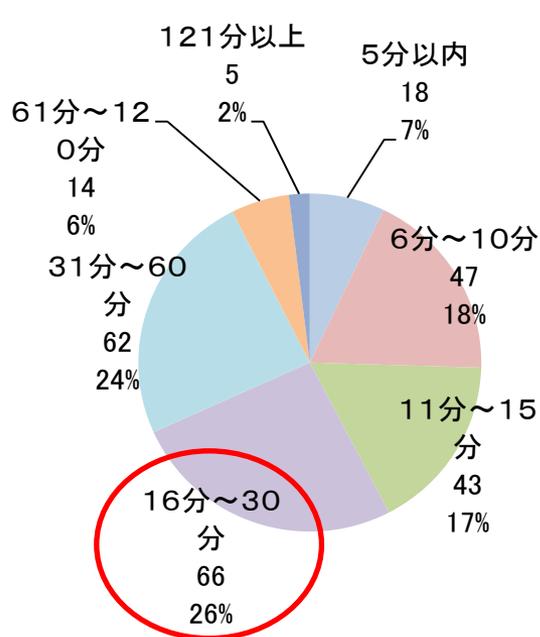
### 3. 調査結果のご報告

Q3. 利用している（していた）eラーニングは主にどのようなものですか？

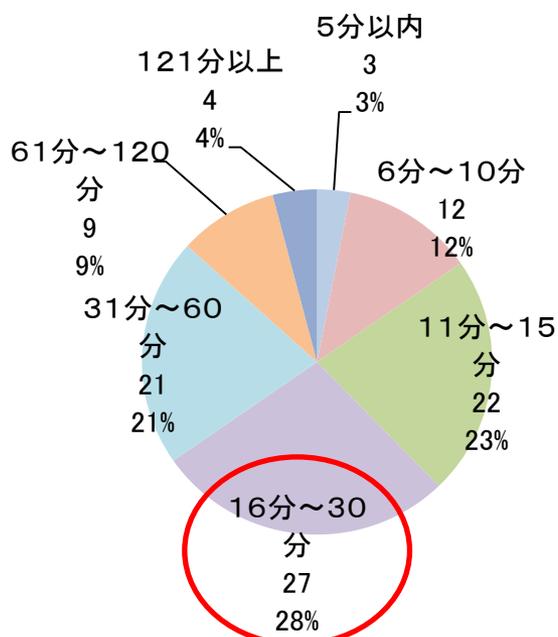


### 3. 調査結果のご報告

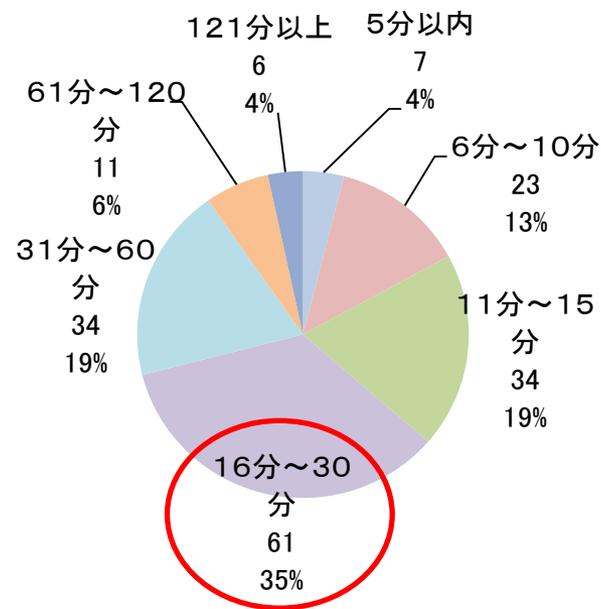
#### Q4. eラーニングの一度の利用時間は？



会社



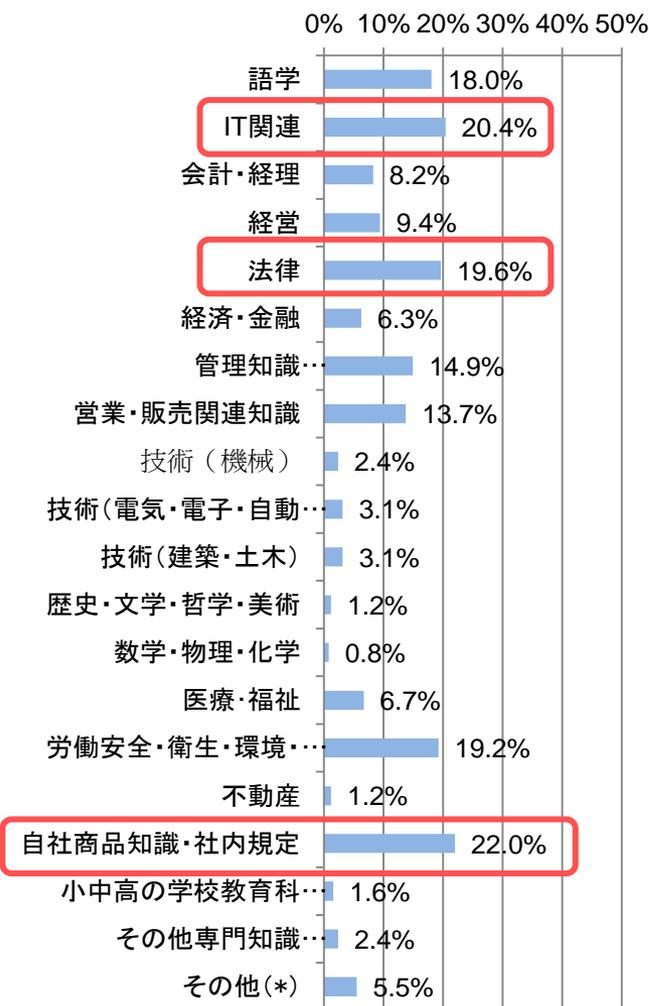
学校



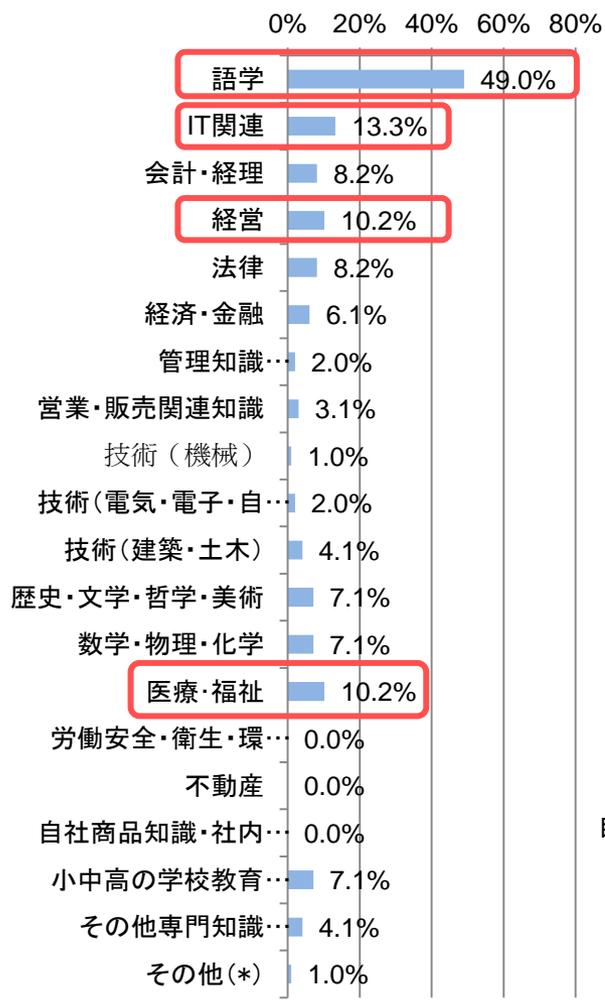
個人利用

# 3. 調査結果のご報告

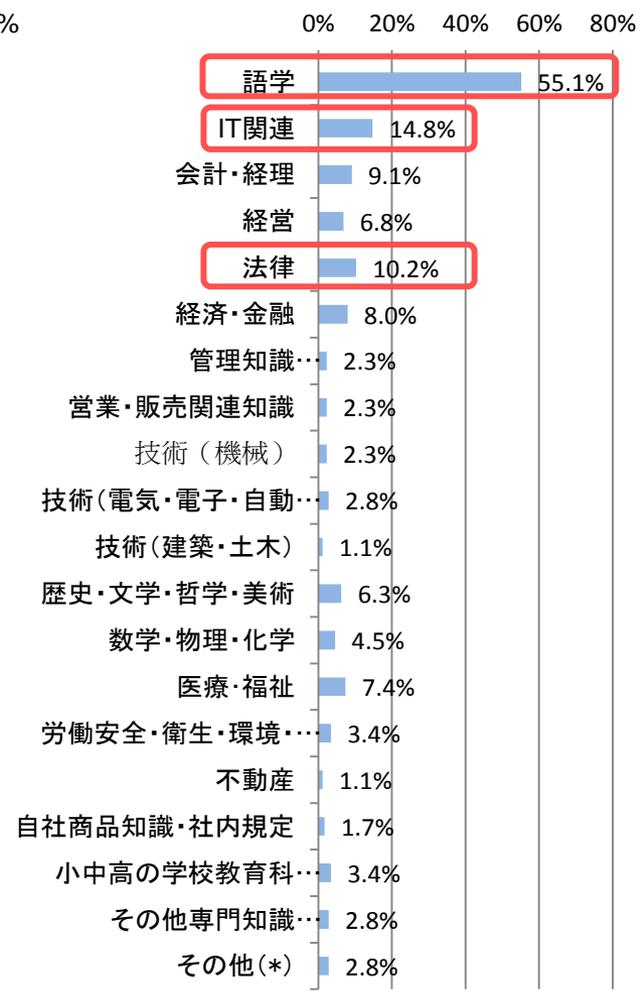
## Q5. eラーニングの利用分野は？



会社



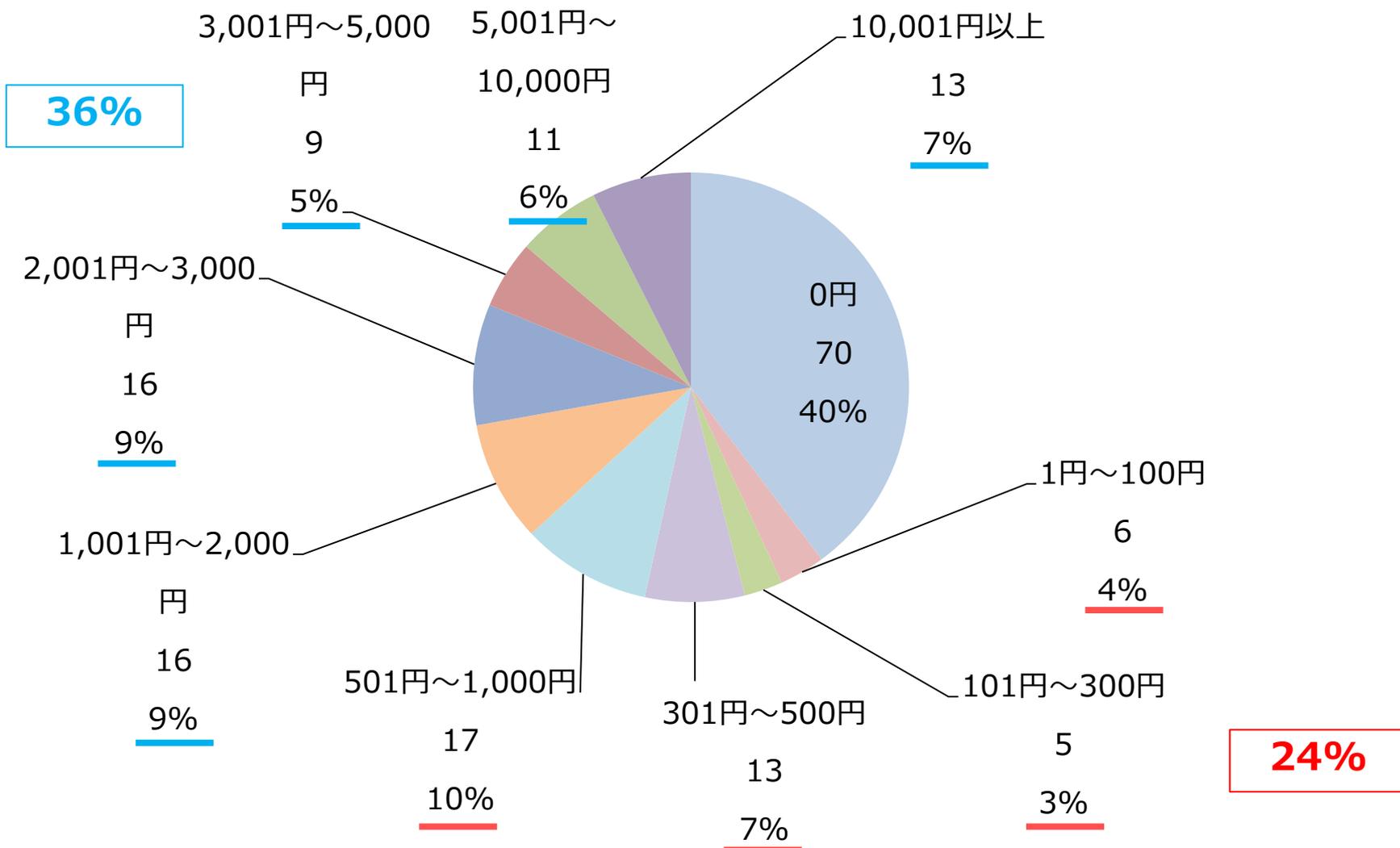
学校



個人利用

### 3. 調査結果のご報告

Q6. (個人的にeラーニングを実施している方へ) 月額費用は？



### 3. 調査結果のご報告

Q7. (eラーニングの経験者方へ) よかったこと、役に立ったと感じたことは？

Q8. (eラーニングの経験者方へ) 不満に感じたことは？

0% 20% 40% 60% 80%

0% 10% 20% 30% 40% 50%

昼休みや定時後など自分の好きな時間に学習できる 50.0%

同じ内容を何度も繰り返すことができる 43.6%

画面が見やすい 18.6%

通勤や通学など、ちょっとした時間を... 18.3%

実際の講義や教科書よりも安い費用で学習ができる 12.1%

実際の講義や教科書よりも分かりやすい 11.2%

実際の講義や教科書よりも楽しく学習ができる 9.8%

継続の仕組みが工夫されていて最後まで続けられる 9.0%

その他 (\*) 4.5%

通信状態が悪いときがある 26.7%

継続のモチベーション維持が困難 26.4%

画面が見づらい 13.6%

費用が負担になる 12.9%

学習したい教材がない 12.6%

面白くない 12.1%

入力がしづらい 10.2%

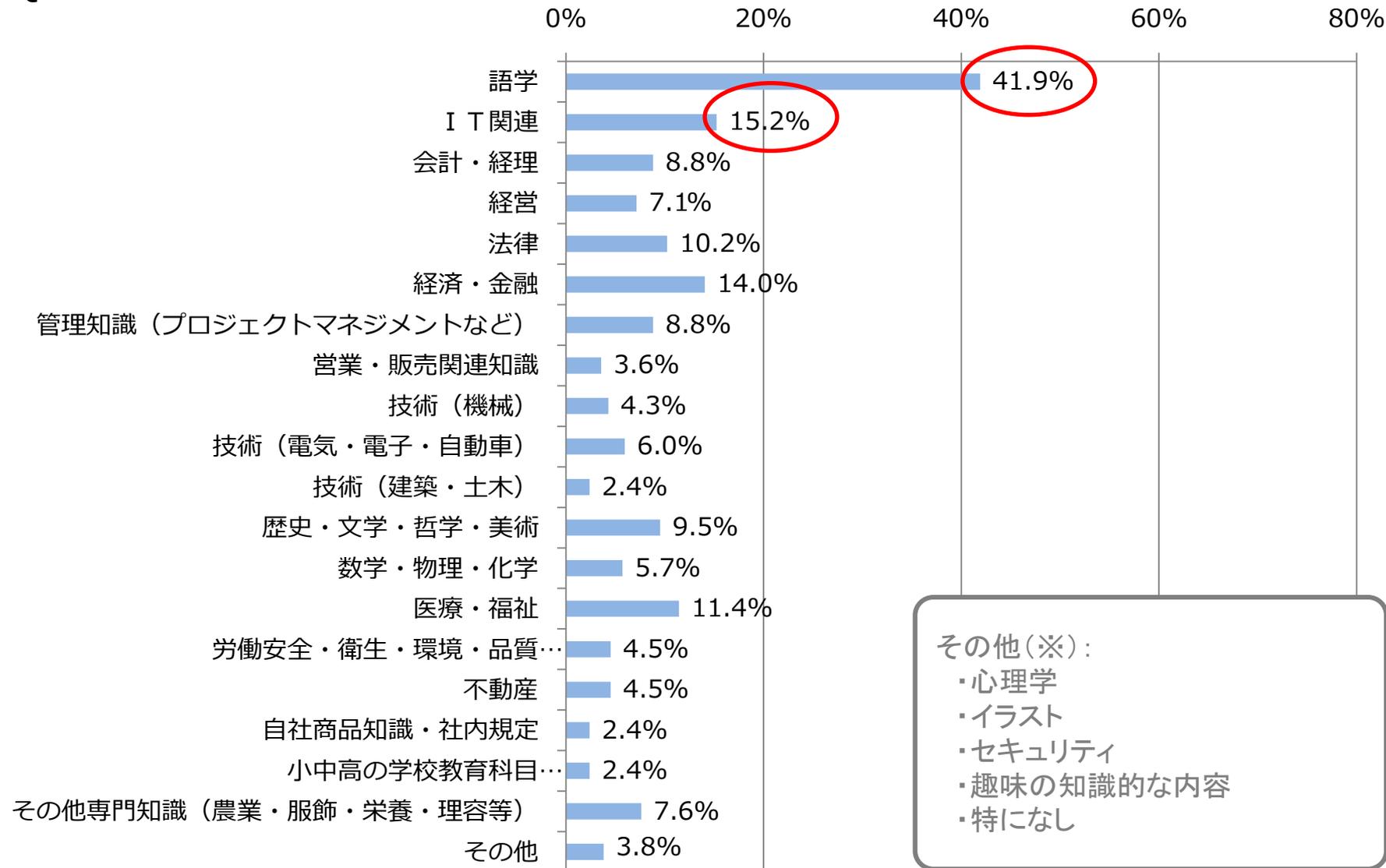
実際の講義や教科書よりも... 8.1%

利用したいサービスや教材が... 4.8%

その他 (\*) 7.4%

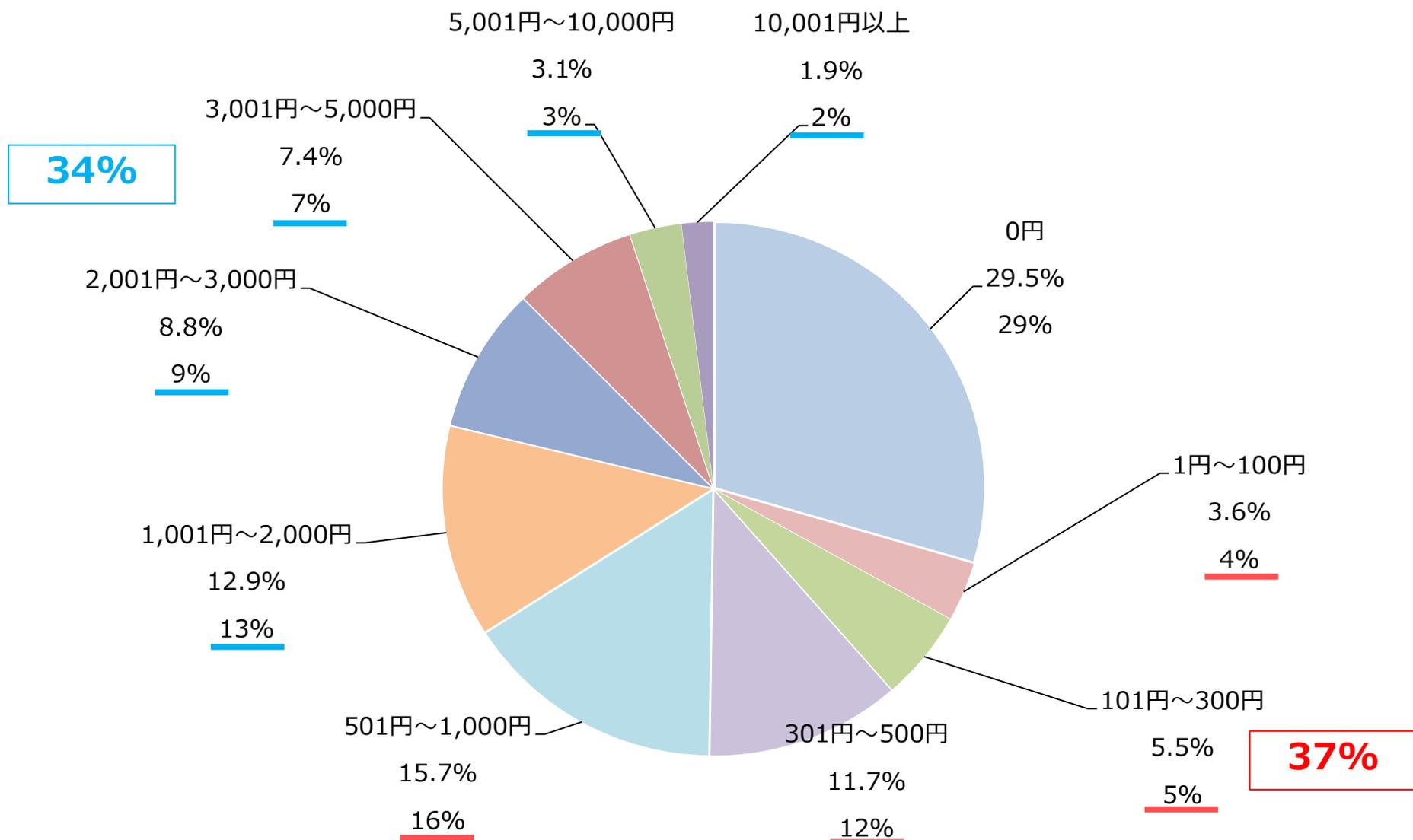
### 3. 調査結果のご報告

Q 9. 今後利用してみたいeラーニングの分野は？



### 3. 調査結果のご報告

Q10. (全員へ) 今後eラーニングを個人的に利用する場合、費用はいくらまで？



## 4. まとめ

---

1. eラーニングの利用端末としてPCは緩やかに減少、反面モバイルデバイス特にスマートフォンが大きく伸びる傾向
2. 企業内利用ではLMSがメインだが、学校や個人利用ではYouTubeや専用アプリが伸びる傾向
3. 利用している/利用したい、ともに「語学」の人気高。次点は「IT」。それ以外の分野も徐々に利用されてきている？
4. メリットは2点に集中、デメリットは様ざま
5. 有償利用の可能性

# 「生活者のeラーニング利用状況実態調査」 実施結果のご報告

調査委員会では今後もWebアンケートをはじめ様々な取り組みを  
実施して参ります。

ぜひご協力よろしく申し上げます！

2016年9月1日  
日本イーラーニングコンソシアム  
調査委員会 小橋 岳史